

トップメッセージ



平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本年6月に、SMBC信託銀行の代表取締役社長に就任いたしました西崎でございます。

当行は、2013年10月にソシエテジェネラル信託銀行をSMBCグループに迎え入れてスタートいたしました。2015年11月には、シティバンク銀行のリテールバンク事業を新ブランド「PRESTIA(プレスティア)」として統合し、「外貨」「不動産」「信託」という3つの機能を有する信託銀行として、幅広い金融ソリューションをご提供しております。

現行3か年中期経営計画がスタートした2020年度より、新型コロナウイルス感染症により社会・経済活動が広範な影響を受けましたが、当行ではオンラインチャネルの充実など、新しい行動様式・社会構造の変化への対応に加え、合同運用指定金銭信託の導入や証券代行業務への参入など、お客さま本位を第一に商品サービス、ビジネスモデルの見直しを行ってまいりました。

中計最終年度となる2022年度は、次期中期経営計画に向けた「成長ステージ元年」と位置付け、多様化するお客さま、社会のニーズに対して、「外貨」「不動産」「信託」という3つの機能を融合した総合的・先進的なソリューションを提供し、お客さまに選ばれる信託銀行として持続的成長の実現と企業価値の向上を目指してまいります。

近年、地球温暖化による気候変動や高齢化の進展等、さまざまな社会課題が生じており、金融機関に期待される役割も極めて大きくなってきております。当行は、持続可能な社会の実現に貢献することが企業の社会的価値の根源であるとの考えのもと、「環境」「次世代」「コミュニティ」を取り組むべき重点課題とし、お客さま本位の業務運営を追求するとともに、社会課題の解決と当行の経営戦略を一体とらえた価値創造に取り組んでまいります。

今後とも温かいご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長

西崎 龍司

中期経営計画

当行は、SMBCグループの一員として、2020年度から2022年度までの3か年を計画期間とする中期経営計画を策定しております。

本中期経営計画は、ビジネスの状況や今後の業務環境の変化を踏まえ、より中長期的な視点でビジネスを強化していく観点から10年後の目指すべき姿であるビジョンを設定し、その実現に向けて取り組む当初3年間の計画と位置付けております。

ビジョン

10年後に目指すべき姿

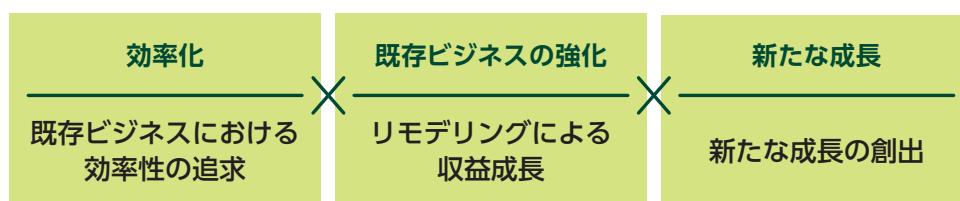
グローバル化・高齢化・デジタル化が進展する中、外貨や不動産等お客さまのトータルアセットの管理・運用・承継で最も信頼され、社会に貢献する信託銀行

次期ステージ

2020-2022

成長ステージ

中期経営計画



2017-2019

移行ステージ

前中期経営計画

経営目標

移行ステージから成長ステージへ

- (1) 「外貨」「不動産」「信託」の3つの機能をコネクした総合的・先進的なソリューションを提供する
- (2) 信託銀行としての持続的成長を実現し、SMBCグループ全体の機能強化・発展に貢献する
- (3) 従業員一人ひとりの働きがい・成長を基本とした活気ある生産性の高い組織を確立する

戦略

- (1) 外貨をベースとした資産運用ビジネスのサステナブルな成長
- (2) ソリューション提案を通じた不動産ビジネスの拡充・多様化
- (3) 人生100年時代のライフプランを支援する信託機能の強化
- (4) デジタルを活用したオンライン営業と業務効率化の推進
- (5) エンゲージメント向上を通じた社会に貢献できる人材の育成